

## 平和・人権の輪つながり広がり事業「長崎平和学習の旅」



本市では、時代を担う若者が被爆地長崎における平和事業に参加し、平和の大切さや尊さを学び、広く人権感覚を養うとともにその学習成果や人権尊重の意識を市民に啓発できる人材の育成を目的に「長崎平和学習の旅」を実施しています。今年も市内の高校生を4名派遣しました。

主催：福知山市人権推進室

問合せ先：（メール）jinken@city.fukuchiyama.lg.jp



### 青少年ピースフォーラムへ参加します！！ ～メンバーとの出会い・事前学習会～

令和元年7月25日、29日、31日 ハピネスふくちやま男女共同参画センターにて開催

#### オリエンテーション（過程説明、引率者紹介）

- ・現地での行程（ピースフォーラム・フィールドワーク）の確認をしました。
- ・自己紹介カードを利用し、参加者の交流を深めました。

#### 映像学習

- ・「長崎の少年少女」を鑑賞しました。  
（視聴後の感想）
- ・当時の映像を見ることによって、被爆の悲惨さが強く伝わってきました。これからの時代を生きていく私たちがしっかりと戦争についての知識を持っておくために当日はしっかり学習していきたいです。



現地でのフィールドワーク



### 青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

#### 事後学習（8月23～26日） ハピネスふくちやま男女共同参画センターにて開催

- ・3日間の現地学習について1日分ずつ担当を決めて、発表原稿の作成と学習成果を模造紙にまとめました。
- ・被爆地長崎で学んだこと、感じたことを私たちの平和宣言文としてまとめました。

#### 「広島平和行動」「長崎平和学習の旅」「沖縄人権文化体験研修」合同発表会

令和元年9月4日 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース

- ・本市が行っている中学生対象の「広島平和行動」、高校生対象の「沖縄人権文化体験研修」の参加者と合同で報告会を行いました。（来場者数104人）

（来場者の声）

- ・私自身、戦争を知りませんが、戦争の恐ろしさやむごさを知った若者が生まれ続けることの大切さを感じました。
- ・中学生、高校生のみなさん平和・人権についてしっかりと学んでこられ、素晴らしい報告でした。私も今日聞いたことを1人でも多くの人に話し伝えていきたいと思います。



学習成果パネル



人権を考える市民のつどいでの様子



### その後の平和活動の広まり ～派遣者が参加した平和イベント～

#### 「人権を考える市民のつどい」 令和元年8月28日 ハピネスふくちやま市民ホール

- ・市民ホールロビーで平和と人権のパネル展を開催
- ・「福知山平和大使」の委嘱

#### 福知山市遺族会研修会発表 令和2年2月8日

- ・戦没者遺族の方を対象に、平和学習の旅で学んだことを発表しました。



合同発表会での様子